



AFFILIATED WITH THE INTERNATIONAL
 ASSOCIATION OF Y'S MEN'S CLUBS
 THE SERVICE CLUB TO THE YMCA
 THE Y'S MEN'S CLUB OF
 KUMAMOTO

2017
 3

JANES

NO. 426

CHARTERED 1987

C/O KUMAMOTO KAMITOORI YMCA
 5-5 KAMITOORI CHUO-KU KUMAMOTO JAPAN
<http://www.janes-ys.org>

～L.L.ジェーンズとジェーンズ部～

L.L.ジェーンズは、熊本バンドをはじめ多くの優秀な若者を世に送り出しました。ジェーンズワイズメンズクラブは、その献身的な奉仕の業と功績に敬意を表し、その名を冠に戴いた社会奉仕団体です。

- 国際会長主題 “Our Furture Begins Today” 私たちの未来は、今日から始まる / JOAN WILSON (カナダ)
 アジア会長主題 “Respect Y’s Movement” ワイズ運動を尊重しよう / Tung Ming Hsiao (台湾)
 西日本区理事主題 “Energizing Y’s Men’s Clubs with the Y’s spirit!” ワイズ魂で 更なるワイズの活性化！ / 岩村 龍太郎 (熊本)
 九州部部長主題 “When you start moving now!” いま自分がワイズで出来ること！ / 宮崎 隆二 (熊本)

クラブ会長主題 田中 俊夫

時代を拓け！ジェーンズ魂。

Let's go for the new Era with Jane's heart and spirit.



3月例会

日時：2017年3月14日（火）19:00～
 会場：熊本ホテルキャッスル
 司会：時任幸四郎ワイズ

- | | | |
|---------------------|---|-------|
| 1 | 開会宣言・点鐘 | 田中会長 |
| 2 | 「いざたて」 | 全員 |
| 3 | 会長挨拶 | 田中会長 |
| 4 | ゲスト・ビジター紹介 | |
| 5 | ウェルネスコンテスト表彰 | |
| 6 | 食前感謝 食事 | 立野ワイズ |
| ～ハッピーバースディ&アニバーサリー～ | | |
| 7 | 卓話「あなたの脳が危ない！」 池田順一ワイズ（西部脳神経外科内科医院長） | |
| 8 | 「YMCAの歌」 | 全員 |
| 9 | 閉会宣言・点鐘 | 田中会長 |

<ハッピーバースディ>

| | | | |
|-------|-----|-------|-----|
| 松藤仁彦 | 9日 | 前田香代子 | 14日 |
| 時任幸四郎 | 19日 | 森博之 | 26日 |
| 柏原由美子 | 26日 | 堀川留美子 | 29日 |

<ハッピーアニバーサリー>

| | |
|-----------|-----|
| 立野泰博・輝美 | 14日 |
| 時任幸四郎・かな子 | 16日 |
| 田中俊夫・智恵 | 22日 |
| 志垣英海・素子 | 31日 |

今月の聖句

立野 泰博

創世記 1章 31節
 神はお造りになったすべてのものを御覧になった。見よ、それは極めて良かった。

アニメ作家の宮崎駿さんの言葉に次のようなものがあります。

「大人の映画は絶望をいくら描いてもいい。しかし子供には、あなたは生れてきてよかったんだと言ってやらなきゃいけない。この世のなか、汚いものはいっぱいあるけれど、生きるに値しない世界ではないんだ、と」。だから、必死で肯定できるものを探すのだそうです。

あれもいけない。これもいけない。世のなか暗くなればなるほど、暖かい話を聞きたくなるのはどうしてでしょう。なんとかして、この世を肯定して生きていきたいからです。「隠れたところでは、こんないい話がある」ということで安心したいのです。

テレビのニュースを観ながら、「これから生きていく世界は何と暗いことか」と嘆きたくなります。しかし、必死に肯定できるものを探してみる努力をしたいと思います。あなたにとって肯定できるものは何ですか。

神様がこの世界を創造し、それを見て美しいとされた。春がやってきます。やっぱりこの世界は美しいですね。

クラブ役員及び各委員長

| | | | |
|--------|--------|------------|-------|
| 会長 | 田中俊夫 | 地域奉仕・環境委員長 | 柏原芳則 |
| 副会長 | 立野康博 | EMC委員長 | 仲井裕司 |
| // | 伊藤 真由美 | Yサ・ユース委員長 | 嶋原 郁子 |
| 書記 | 岩尾由衣 | ファンド委員長 | 時任幸四郎 |
| // | 安武洋一郎 | 交流委員長 | 上村真智子 |
| // | 橋本亮 | ドライバー委員長 | 前田香代子 |
| 会計 | 堀川和幸 | ウェルネス委員長 | 山田芳之 |
| // | 佐藤隆信 | 広報・プレンテ委員長 | 森博之 |
| 会計監査 | 由富 章子 | SO委員長 | 中村勝子 |
| メネット会長 | 時任かな子 | 30周年実行委員長 | 時任幸四郎 |
| 直前会長 | 金澤知徳 | 連絡主事 | 桐原奈緒子 |

3月強化月間 JWF
 JWF は皆様の厚意によって支えられています。個人やクラブの記念に合わせて献金をお願いします！
 森本 榮三 JWF 管理委員長（大阪高槻クラブ）

| 2月例会記録 | | | | ニコニコファンド | |
|--------|-----|------|-----|----------|---------|
| 在籍会員数 | 38名 | メネット | 5名 | 2月例会 | ¥17,421 |
| 例会出席 | 28名 | ゲスト | 3名 | | |
| メイクアップ | | ビジター | 20名 | 累計 | ¥77,826 |
| 出席率 | 74% | コメント | | | |



第30代会長

田中 俊夫

2月定例会は、「LGBTを聞こう、知ろう、考えよう！」と題して、性的マイノリティの方お二人とこの問題に詳しい弁護士にお話を伺いました。3人の方には二次会にも参加頂き、いろいろと語り合いました。「マイノリティの人も、その個性が尊重され、普通に暮らせる社会であって欲しい」という願いを共有させていただいた、とてもいい例会だったと思います。

3月のテーマは健康です。ウェルネスコンテストで実感しましたが、健康のための活動を維持することは難しいですね。池田ワイズ（ドクター）の話聞き、脳の健康を維持したいと思います。

さて、上村交流委員長の発案と千代盛委員外のご協力を得て、IBC交流30周年史を編纂することになりました。その資料を確認するために、YMCAの倉庫で過去のブリテンを探しましたところ、見事に？雑然と置かれてありました。自宅に持ち帰り、年度毎に整理しましたが、抜けているものも多く、ひどい年度になると一年度分まるまるない年度もありました。困ってしまい、菅初代会長に連絡したところ、移籍するまでのブリテンを全部、整理して保存されていました。このブリテンについては、ジェーンズにご寄贈頂くことになりました。

「歴史に学ぶ」という言葉もあるとおり、これまでの歩みを振り返ることは、これから10年、20年と活動を続けていく上で極めて重要なことと考えます。

まずは、3月中旬にIBC交流30周年史を編纂します。楽しい思い出を振り返り、これからの交流につなげていきましょう。

次に、立野ワイズ（牧師）の今月の聖句集の発刊を企画しています。6月の西日本区大会で多くのワイズメンに買ってもらい、読んでもらい、ジェーンズの精神的支柱を感じてもらいましょう。

来期になりますが、8月のToBeクラブの20周年に合わせて、DBC交流20周年史を編纂します。こちらも楽しい思い出ですね。

西日本区理事 岩本 悟



一定例会の充実と活発な奉仕

活動でメンバー倍増！

Doubling membership through having substantial meetings and active service !

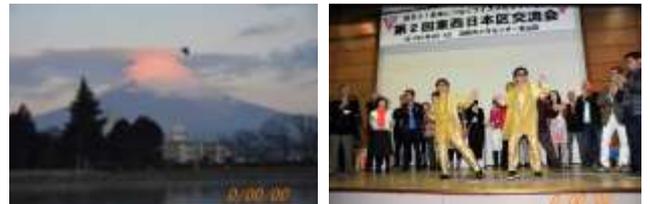
「1月は行く」「2月は逃げる」「3月は去る」と学生の頃、新学期の始業式で先生が挨拶されたのを記憶しています。正に光陰矢のごとしですね。皆さん今を大切に生きましょー！！

【第2回 東西日本区交流会】

2月4-5日 日本YMCA同盟・東山荘にて西日本区 171名 東日本区 188名 台湾区 11名 合計 370名の参加者で盛大に開催されました。これは日本区が東西に分離して20年を記念して開催されたもので12年ぶりです。嬉しいニュースとして、大阪泉北クラブと台北A-LISTクラブがIBC締結。また 大阪高槻クラブと千葉クラブがDBC締結されました。今後の活発なる交流を通してクラブの成長・発展を期待いたします。会は、京都グローバルクラブの久保田メン差し入れのラーメンタイムあり、9つの交流プログラムあり、懇親会&フェーローシップあり、被災地レポート等盛りだくさんでした。終わった後の別れ、またメールで内容の充実した素晴らしい交流会だった、親交を温めまた新しい出会いや気づきに感謝などの言葉が多数寄せられました。この会を仕切って頂いた田中博之（元東日本区理事）実行委員長、遠藤通寛、森田美都子他実行委員の方々に熱く御礼申し上げます。今回の講演内容や写真（800枚）がWEBにUPされています。是非ご覧になってください。

<http://30d.jp/ysjapan/1/login>

合言葉は tozanso



【熊本水前寺クラブ 設立総会】

3月25日（土）15時からYMCA水前寺幼稚園にて熊本水前寺クラブの設立総会が開催されます。

このクラブは、水前寺幼稚園の支援を通して地域奉仕と地域の活性化を目的に設立されます。

6月10日西日本区大会の中でCNも予定されています。多くの方の参加で激励を送りましょー！！

第2回東西日本区交流会に参加して

交流委員長 上村 眞智子

2月4、5日、富士の裾野の御殿場にある日本YMCA同盟国際青少年センター東山荘で、約10年ぶりの東西日本区交流会が開催され、全国から370名のワイズが集いました。

所用で早めに上京していた私は、江東クラブの小松ワイズと一緒に新幹線に乗り込み、三島で下車。駅バスターミナルに駐車中の大型バス2台には、新幹線の上り、下りから続々と降り立った全国のワイズメン達が乗り込み、晴天の下、いざ、東山荘に向けて出発しました。

車窓から眺める富士山の美しさは、間近で見上げる機会に恵まれない者にとっては、得も知れぬものがありました。バスに乗って小一時間で、目的の東山荘の到着。玄関先には、熊本県人の東山荘副所長光永さんが、満面の笑顔で私達をお出迎え。相変らずのふくよかさでした。



総合司会を両日本区の国際・交流主任のお二人が担当。東日本区利根川理事の開会点鐘、ワイズソング、来賓挨拶、我らが岩本悟西日本区理事の力強い挨拶と開会式は恙無く進み、休憩を挟み、第二部の交流プログラムへ。



私はファンド販売を行ったため、残念ながら交流プログラムへの参加が叶いませんでしたが、2日間を通して、持参したニラの味噌汁50パックと梅酒カステラ10個は見事完売。



第3部夕食懇親会は、スピリットクラブの福島ワイズの食前感謝で始まり、美味しい食事と東西対抗ワイズ合戦、ダンスタイム、抽選会と続き、東山荘の夜は更けて行きました。



終了後は、ワイズのお決まりフェローシップアワー。私は、江東クラブの藤井ワイズや小松ワイズ、十勝クラブの山田ワイズと共に東京ひがし・京都ウエスト・熊本にしの交流会場へ参加。食べて飲んで、大いにワイズ談議を語って交流を深めた夜は、楽しく、そして賑やかに更けて行きました。

翌朝、同室の早起きお二人に促され「早朝ウォーク」に参加。6時半に本館前に集まり東山湖に移る逆さ富士目指して出発。冷たい空気を心地良く頬に受けながら久しぶりの散歩。湖から望む紅傘雲が掛かる早朝の富士山は、それはそれは美しく、早起きをして本当に良かったと思いました。

朝食後、速やかにファンド販売を終了し、心置きなく2日目のプログラムへ参加。前アジア・太平洋YMCA同盟総主事山田公平氏による「ワイズとYMCA、今後への期待」は中身の濃い講演で、大きな学びを得ることが出来ました。その後、東北と熊本から被災地レポート、DBC/IBC締結式と続き、二日に亘って行われた交流会は岩本悟理事の閉会点鐘でエンディングを迎えました。



東西のワイズが一堂に会する場に参加して感じたことは、「ワイズは若い！ワイズはいつまでも青春」ということ。実年齢はともかく、心は常に若々しいワイズメンが語る言葉には夢があり、未来を強く感じることが出来ました。

「語ろう！未来につなぐワイズスピリットを！」を大会キャッチフレーズに掲げた第2回東西日本区交流会は成功裏に幕を閉じました。

皆さん、次回は、一緒に参加し、多くの東西ワイズメンと楽しい交流をしましょう！



大阪なかのしまワイズメンズクラブ チャーター20周年

佐藤 典子

大阪なかのしまワイズメンズクラブチャーター20周年記念祝会が2017年2月11日(土)ホテルグランヴィアで開催されました。当日は約160名程の参加があり、第1部、杉浦眞喜子会長による開会挨拶・点鐘の記念礼拝。第2部のアトラクションでは中村徹様、中村健様親子によるピアノの連弾を楽しみました。



ジェーンズからは千代盛ワイズと私の2名が参加。会場の入口に焼酎・ワカメスープ・YMCAから預かったリュックのファンド商品を並べ声を張り上げて販売してきました。大量の焼酎のダンボールを見た時こんなに沢山売れるのだろうかと不安がよぎりました。私はリュックを背負って焼酎を両手に持って叫び、知っている人がいると捕まえて売りまくりました。

トゥービーの応援もあって(これが大きいかな)焼酎49本は完売し、私の最初の不安は消えました。懇親会では記念品の寄付、クラブ紹介があり、久しぶりにお会いした方とお話し出来て嬉しかったです。とにかく千代盛ワイズのファンドへの執着には驚かされました。



ウェルネスコンテスト受賞者から一言

最優秀者 堀川 和幸

私のウェルネスコンテストの目標は、10月から12月まで

- | | | |
|----|--------|------|
| 1日 | ①腹筋 | 60回 |
| | ②腕立て伏せ | 30回 |
| | ③スクワット | 30回を |

毎日各1セット行うことを目標にしました。

結果は、

| | |
|------|----------------------------------|
| 10月 | 19/31 (ねんりんピック、米寿祝ツアー東京・山形の為回数減) |
| 11月 | 29/30 |
| 12月 | 28/31 |
| 3ヶ月計 | 76/92 (達成率83%) |

で報告させて頂きました。

併せて、腹囲メタボリック症候群診断基準の85cmクリアを報告したかったのですが、効果は、快眠・快便で食欲増進に繋がり、腹囲88cmのままでした。

“継続は力なり” “いつかは目標達成を報告できるように、これからもこの習慣を続けていきたいと思っています。



優秀者 柏原 芳則

昨年6月くらい、右腕のしびれを感じ、肩回し、足腰を伸ばすストレッチ、腹筋、スクワットを始めました。

現在も続けています。おかげでしびれもなくなりました。今後も1日8000歩も併せて続けていきます。

熊本城マラソン奮戦記

池田 順一 (本日の卓話者)

昨年の大地震により、今回の熊本城マラソンは開催が危ぶまれていた。しかし多くの方々の復興とマラソンへの情熱と、役所関係、ボランティアの方々のサポートにより大成功であった。一方私は、いままでのフルマラソンで最も難行苦行の大会であった。スタートから10km過ぎ位までは、抑え気味ながら気持ちよく走っていた。しかし15km位から下腹に‘キュルキュル’と来始めたのである。急なカーボローディング

優秀者 蠣原 郁子

ウェルネスコンテスト優秀賞をいただきました。

- ①できる目標を立てる
 - ・日舞 週120分(17分/日)
- ②毎日記録すること
 - ・完璧!

その成果を三月例会でみてください。日舞の先輩孫娘と彼女のもう1人の祖母(日舞師範)も賛助出演してくれるそうです。ありがとう ウェルネスコンテスト!

おまけ
の3キロ体重減もキープ中です。



優秀者 橋本 亮

久しぶりに運動するきっかけになりました。

インフルエンザにかからなかったのも、コンテストのおかげです。

表彰されるほどの結果ではありませんので、今から表彰者として恥ずかしくないように運動を続けていきたいです。



が消化不良起こしたようであった。

ハーフ過ぎからは次第に脱水状態となり、いつ止めようか考えながらふらつきながら走ったり、歩いたりしていた。しかし沿道の皆さんの絶え間ない声援、給水で何とかゴールまで持ちこたえた。

振り返ると、傷つきながらも毅然として立っている熊本城の姿に、脱帽した。



熊本YMCA国際協力青少年育成年末募金 インターナショナルチャリティラン 合同感謝会

山田 芳之

昨年行われたインターナショナルチャリティランの成功と年末募金の目標達成を記念して、2月10日に合同の感謝会が行われました。僕は司会の大役を仰せつかっていましたが、八代からの大移動で中央Y到着が16:59とギリギリ。バタバタのスタートとなりました。



ジェーンズ会長でリソース推進委員長の田中ワイスの挨拶から始まり、藤本チャリティラン実行委員長の挨拶と続きました。募金結果発表では目標額900万円を大きく上回り1千万円を超える大幅増の目標達成となったことに、会場から歓声が上がりました。

その後目録贈呈、乾杯。チャリティランで司会を務めていただいた上田アニも参加されており、ミニトークショー。場をさらに盛り上げてくれました。

さらにYMCAの復興ビデオ作製に貢献頂いた映画製作者でコンサルタントである村尾隆介様もトークを披露され、非常に楽しい時間を過ごすことが出来ました。

約2時間の感謝会もあっという間に過ぎて、最後に全員で記念撮影して終了となりました。



LINE NEWS

嶋原 郁子



2月26日(日)
SO冬季世界大会壮行会
&チャリティコンサート



2月17日(金)
ASカットボランティア



3月2日(木)
YMCA学院卒業式で
ジェーンズ奨学金を授与

ジェーンズ30周年事業でアメリカ研修にまもなく出発する守田愛沙さん気を付けて行ってらっしゃい!





メネット会長
時任 かな子

IBC, 30周年交流史の編集に携わっています。資料や当時の写真を眺めながら感じるの、メンバーの、「あの頃君は、若かった…」でしょうか？(勿論私も例外ではありませんが)。又、写真を見ると、当時のことを思い出してしまいます。韓国へは何度足を運んだのでしょうか？又、熊本の地へ、何度足を運ばれたのでしょうか？当時まだ日本と韓国が、それほど交流がなされていなかった頃、友好を深め、互いを尊敬し、信頼を深めた結果が、現在に繋がっているのだと思います。

《2月メネット行事報告》

2/14 (火) TOF 例会
伊瀬知 金澤 立野 塚田 時任
2/21 (月) 役員会 時任
2/25 (土) 第二例会 時任

《3月メネット行事予定》

3/14 (火) 19:00~ホテルキャッスル3月例会
3/21 (火) 19:00~上通 YMCA 役員会
3/25 (土) 19:00~上通 YMCA 第二例会及び
西日本区大会打ち合わせ



連絡主事 桐原 奈緒子

■国際ユースボランティア活動報告

◎旧役員会 (2月11日・土)

新役員に引き継ぐための内容の確認と一年間の振り返りを行った。一年間行ってきたなかでも特に①リクルートについて②阿蘇ボランティアについて③資金集め活動について、何をやってどういった反省点があったのか洗い出した。旧役員は自分が担当したイベントや企画のマニュアルを作成し、13日に新役員にシェアする。

◎新旧役員会① (2月13日・月)

旧役員で話し合った引き継ぎ内容を新役員にシェアした。今年度の反省点を活かして次年度の活動の計画を立てることとなった。その後、新役員6人が次年度に行いたい活動について、それぞれプレゼンを行った。「留学生との交流」「復興支援」「食」「異文化理解」「資金調達」「笑顔」など、それぞれユニークなテーマのもと発表がなされた。

プレゼンをもとに次年度のテーマについて話し合いをしたが決まらなかった為、次回の定例ミーティングのなかで他のメンバーも交えながら決定することとなった。今回の役員会では、「阿蘇のボランティアは資金調達に苦労しているため頻度は減らすけど今後も継続する」「これまでより更に YMCA に積極的な関わ

りを持たせた活動をしていく」「留学生との交流の機会を増やす」といったことが決定された。

◎定例MTG① (2月14日・火)

1月21-22日に派遣された阿蘇ボランティアの報告がなされた。実際に見聞きして分かったこと、考えたことなどのシェアがなされた。受け身にならないようにする、長期的に実際に阿蘇に行って支援をする、などの阿蘇ボランティアに関する提案の他に、国際ユースボランティア自体の抱える問題(上級生と下級生の距離が遠いなど)についても提案がなされた。次年度のテーマ決定については、国際や阿蘇ボランティアなど前回と同様の意見が出たが、具体的なテーマや活動内容は決まらなかった。

◎新旧役員会② (2月20日・月)

次年度のテーマを決める為の話し合いをした。「留学生交流と阿蘇ボランティア」と「食」という2つのテーマ案が出された。留学生交流と阿蘇ボランティアとは、阿蘇ボランティアの際に留学生を巻き込んで交流をするという考え方である。どっちつかずになるのでは、一貫性がないのではないかと、等の課題が出された。また対象の留学生は、熊大の留学生ではなく、YMCAに在籍する日本語科の学生にするべき、という意見が出された。また、もう一つのテーマ案として「食」という切り口から留学生交流や阿蘇ボランティアをしたいという意見もあったが、国際コースの目的やゴールから外れるのでは、という危惧もだされた。様々な課題や意見が出されたが、次年度のテーマは依然決まらなかった。

■上通日本語学校月間活動報告

◎実施イベント:

①節分祭見学

実施日時: 2月3日(金)
実施場所: 加藤神社
参加者: 留学生13名・講師2名・
ボランティア1名(計16名)

②日帰りスキー

実施日時: 2月4日(土)
実施場所: 五ヶ瀬
参加者: 留学生16名・講師1名・職員2名・
インストラクター2名(計21名)

③冬期集中コース送別会

実施日時: 2月10日(金)
実施場所: 上通 YMCA
参加者: 留学生16名・講師1名・職員2名・
インストラクター2名(計21名)

◎実施報告

日本の伝統文化や九州ならではの自然風景等を留学生に楽しんでいただくために、節分祭の見学や日帰りスキーを計画し、実施しました。2週間だけのコースであるために、限られた時間の中で日本の文化に触れ合うチャンスをできるだけ提供し、学んでいただきました。スキーと送別会などのイベントを通し、長期留学生や日本人とコミュニケーションする機会も作りました。送別会の際に、2週間で学んだ日本語を使い、皆の前で勉強の成果を披露しました。



2月 第2例会報告

書記：小堀 鈴代

日時：2017年2月25日(土) 13:00~14:30

場所：中央YMCA 207号室

出席者：田中会長、上村、柏原、蠣原、桐原、佐藤、
時任メン・メネット、仲井、堀川、山田、小堀
計12名

<連絡・報告>

- 2月TOF・EMC例会
参加者：メン28名 メネット5名 ゲスト3名
ビジター20名 計56名
「LGBTを聞こう、知ろう、考えよう！」をテーマにしっかりとご本人達の話聞く事が出来、とてもよい例会となった。
- ボランティアデー花岡山清掃
ジェーンズは仏舎利塔階段付近を担当したが、最近はおみが少なく良好。
- 年末募金感謝祭&チャリティーラン報告会
募金は900万の目標額を達成し1000万超となった。

<行事確認>

別紙レシメにて確認

*必要行事は連絡網にて出欠をとる

<協議・承認>

- 2月第2例会の持ち方 **承認**
本日午前中、日本語学校発表会(12時迄)終了後第2例会。
その後引き続き、30周年交流史の打合せ。(既にメール、FAXで連絡済)
- 3月例会について **承認**
卓話者：池田順一ワイス 「あなたの脳が危ない！」
ドクター池田が薦める健脳生活。脳梗塞、認知症の予防。
司会：時任ワイス
ハッピーバースデー・アニバーサリーは食事中に行う。ウェルネスコンテスト表彰に続き蠣原ワイスの日本舞踊を披露する。
- 3月第2例会の持ち方 **承認**
西日本区大会についての打合せ。前田ワイスの進行。
- 4月例会について **承認**
熊本地震関連で被災地の関係者を呼び。
- 「今月の聖句集」発行について **承認**
立野ワイスの「今月の聖句」をまとめる。立野ワイスと打ち合わせる。
- IBC 交流史編集について **承認**
本日第2例会終了後に行う。
- 日本語学校卒業式・奨学金 **承認**
田中会長が卒業式に出席し奨学金は振込む。当日は目録を渡す。
- 熊本連絡会議 **承認**
3月28日(火)に行われるが西日本区大会実行委員会を兼ねる。
- 西日本区大会諸費補助 **承認**
1名に付1万円の補助を行う。
- 西日本区大会登録 **承認**
各個人にて申込登録を行う(WEB 又はFAX)FAXは¥300手数料要。
- SO 支援 **承認**
国際大会出場補助として5万円(予算計上)と2月例会のニコニコファンド17,421円を大江教会でのコンサートに寄贈する。
- ファンド(焼酎・にらスープ) **承認**
焼酎：収入と経費を出してもらい収支報告を行ってもらう(千代盛)
にらスープ：完売しファンド部分は時任委員長へ渡し済(上村)
*今後はファンドのやり方、ルールを作る(事前にクラブに回る事を前提)
- 熊本水前寺クラブ設立総会 **承認**
3月25日(土)13時~15時
連絡網で出欠をとり小堀書記にてとりまとめる。
- 今期の西日本区への献金 **承認**

- 1名当りの目標額を送金。但しY・サ事業については10万円とする。
- 15 国際ユース支援金 **承認**
今期は15万円に地震震災関連支援として3万円を加えた18万円とする。

3月 行事予定

- 3月14日(火) ジェーンズ3月例会(ホテルキャッスル)
3月21日(火) ジェーンズ役員会(上通YMCA)
3月25日(土) ジェーンズ第2例会(上通YMCA)
3月 2日(日) 日本語学校卒業式(市立図書館)
3月 5日(日) 九州部評議会&YYYフォーラム(中央Y)
3月28日(火) 熊本連絡会議&区大会実行委員会(東部Y)
3月18-19日 会長主査研修会(大阪)

他クラブ例会等案内

- 3月 1日(水) にしクラブ(ニュースカイホテル)
3月 2日(木) むさしクラブ(ホテル日航)
3月 2日(木) スピリットクラブ(東部YMCA)
3月 6日(月) ひがしクラブ(熊本テルサ)
3月15日(水) 阿蘇クラブ(阿蘇YMCA)
3月20日(月) 八代クラブ(ホワイトパレス)
3月21日(火) みなみクラブ(ホテル日航)
3月23日(木) 熊本クラブ(ホテルキャッスル)
3月 8日(水) 京都トウビー第一例会
3月22日(水) 京都トウビー第二例会

ワイズソング

いざたて

- いざたて 心あつくし 手を挙げ 誓いあらたに
われらの モットー守る ふさわしその名ワイズメン
絶えせず めあて望み この身を 捧げ尽くさん
- 歌えば 心ひとつに とまがきひ ろがり行きて
遠きも 近きも皆 捧げて 立つやワイズメン
栄と 誉れ豊か まことは 胸にあふれん

なごりはつきねど

なごりはつきねど 集いは果てぬ
今日ひと日の幸 静かに思う
む-----む-----

YMCAの歌

- 若人の あつきののりは 百年の歴史をつづる
とこしえの のそみにもえて さかえあり
YMCA われらまた こそりて起たん
- 開拓の みむねかしくみ 福音のみ旗は進む
地のはての 国々までも ひかりあり
YMCA われらまた 勇みて行かん
- 民族の へだてとりさり 手をつなぎ一つとなりぬ
もるともに 心合わせて みのりあり
YMCA われらまた 誓いて勝たん

2月TOF & EMC例会

司会：前田 香代子



2月14日、バレンタインデー、TOF 例会及び EMC 例会という事で、50名超の参加者がありました。柏原地域奉仕・環境委員長から、TOF 例会の意味の説明があり、この日は通常の夕食を少し質素にして、ホテルキャッスルのカツカレーです。

卓話時間では、ここ数年話題になっているLGBTについて学ぶ機会を得ることができました。阿蘇クラブのメンバーでもある、森 あい弁護士のコーディネートで、性的マイノリティーの方お二人のお話を聞く事ができました。

始まる前に、写真撮影は遠慮して欲しいと言われていたので、少々緊張をしました。

お二人の姿を拝見し、森 弁護士の話が始まると、頭の中の知識以上の生の話には私はずいぶん聞き覚えがありました。多様性を理解し…とわかっていても、現実を見せられると少し苦しく、人の人生に関わる重たい内容だなと感じました。

外見が女性でありながら、その事で悩み、自分らしく生きて行こうとするおふたり、何が言葉をかけることは難しいけれど、皆、平等に生きる権利を持ち、環境を良くしていくために理解をしてもらおうと活動しておられることに感じました。

私は熊本市で人権擁護委員をつとめていて、女性の人権や障害者、高齢者の人権問題などについて学び、関わる機会がたくさんあります。特にこれからはこのLGBTや外国人の人権などについて関心を持ち、活動を広げていこうとしていたところなので、今回の卓話は非常に有意義なものでした。

晴希さん、ひでさん、お二人の今後がより幸せなものになれば良いなと思います。

二次会でのお二人は、ホッとされたのかとても楽しんで皆と交流されていました。卓話の時は本当に緊張したと話される姿は、とても身近に感じられ、できることは応援していきたいなと思いました。



西日本区役員の方々をはじめ多くのビジターに参加いただきました



ハッピーバースデー、アニバーサリーの皆さん、おめでとうございます



《編集後記》3月になっても冷え込む日が続きますが、夜が明けるのは早まってきたようです。もうすぐ春ですね〜♪とキャンドリーズの『春一番』を口ずさんでいる今日この頃です。
／プリテン委員会より